



特集 1

久留米工業大学 新棟概要紹介 (講義・研究棟、学生交流棟)

特集 2

久留米工業大学 メタバース・ラボ 運用開始!

特集 3

専門学校 久留米自動車工科大学校 RESTORE HISTORY



Pick up

祐誠高等学校 女子弓道部 全国選抜大会 弓道女子団体優勝

令和4年12月に熊本県で開催された全国高校弓道選抜大会に出場した女子弓道部が、3年ぶり4回目の女子団体優勝に輝きました。コロナ禍で大会や日頃の練習に制限があり、大変な中で迎えた全国大会でした。しかし、観客の入場も解禁されたことからチームメイトや保護者の応援の力が、緊張感に押しつぶされそうな心にパワーを与えてくれました。接戦になりピンチな場面もありましたが、乗り切った結果、日頃の力を発揮することができ、見事優勝することができました。



私たちの学び場

久留米工業大学グループ校の施設や設備をご紹介します。



祐誠高校に高性能PCを導入!



祐誠高等学校情報技術科は、1号館1階のPC実習室にグラフィックボード(GPU)を搭載した高性能PCを導入しました。これらを活用し、基本技術の習熟はもちろんのこと、「知的冒険」をテーマに生徒たちのイメージーションとクリエイティビティを大いに刺激する教育を展開して行く予定です。

学校法人久留米工業大学 (法人本部)



〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-22-1234 FAX 0942-22-1235 URL <http://kougyoudaigaku.jp/>

久留米工業大学

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66
TEL 0942-22-2345 FAX 0942-21-8770
URL <https://www.kurume-it.ac.jp/>



祐誠高等学校

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2192
TEL 0942-22-1238 FAX 0942-22-1239
URL <https://yusei.ed.jp/>



専門学校 久留米自動車工科大学校

〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代1428-21
TEL 0943-32-0281 FAX 0943-32-3556
URL <https://www.kic-car.ac.jp/>



久留米自動車学校

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2192
TEL 0942-22-1236 FAX 0942-21-8715
URL <https://www.kurume-ds.jp/>



INDEX

特集1

03 久留米工業大学 新棟
(講義・研究棟、学生交流棟) 概要

特集2

05 久留米工業大学
メタパス・ラボ運用開始!

特集3

06 久留米自動車工科大学校
RESTORE HISTORY

07 新任理事長挨拶 &
News&Topics

09 夢に向かって頑張っている
女子学生・生徒インタビュー

10 学生団体・クラブ紹介

11 先輩訪問

13 留学生紹介 &
地域の交通安全センター

14 法人の財務について

表紙のお話

祐誠高等学校 女子弓道部

3年 案納玲香さん (明星中出身)

高校から弓道をはじめました。弓道部では仲間と切磋琢磨しながら、「とれるぞ! 全国制覇!」を胸に日々鍛錬しています。初めての全国大会出場でも緊張しましたが、優勝することができて、本当に良かったです。



建学の精神

人間味豊かな 産業人の育成

学校法人久留米工業大学組織図

久留米工業大学

祐誠高等学校

学校法人
久留米
工業大学

専門学校
久留米自動車
工科大学校

久留米自動車
学校

各学校のビジョン

学校法人

「法人総合力の向上と
健全で安定的な経営の確立」

久留米工業大学

「学生一人ひとりが成長を実感できる」大学
「工学技術で地域に貢献する」大学
「新しい知と技術に向き合う」大学

祐誠高等学校

「特色ある教育」
「社会性を育む教育」
「学力の向上」

専門学校 久留米自動車工科大学校

「社会貢献できる自動車整備士の育成」
「高い安全意識を持った
建設機械等オペレーター」の育成
「持続可能な経営基盤の整備」

久留米自動車学校

「初心安全運転ドライバーの育成」
「地域連携、地域貢献の推進」
「収益事業の安定経営」

学校法人 久留米工業大学の 沿革

昭和33年

学校法人久留米工業学園設立認可。

昭和34年

西日本高等学校学校開校。

昭和37年

久留米工業高等学校開校。

昭和39年

西日本高等工科大学を久留米高等整備学校に校名変更。
久留米建設機械専門学校開校。

昭和41年

久留米工業学園短期大学開学。

昭和51年

学校法人久留米工業学園を学校法人久留米工業大学に名称変更。
久留米工業大学開学。

久留米工業高等学校を久留米工業大学附属高等学校に校名変更。
久留米建設機械専門学校の工業専門課程が専修学校として認可。

昭和54年

久留米高等整備学校を久留米自動車学校に校名変更。

昭和59年

久留米建設機械専門学校を久留米工業技術専門学校に校名変更。

平成7年

久留米工業大学大学院工学研究科を開設。

平成17年

久留米工業大学附属高等学校を祐誠高等学校に校名変更。

平成28年

久留米工業技術専門学校を専門学校久留米自動車工科大学校に校名変更。



講義・研究棟：製図室のイメージ



学生交流棟グループワークホール及び通路のイメージ



「人と建物を繋ぐ」ことをコンセプトにした新棟は、次代に対応し、新たな学修機能を集約した「講義・研究棟」とキャンパス内の多様な交流を促す「学生交流棟」の2棟構成としています。

「講義・研究棟」は鋸刃状の西側壁面が特徴的な建物です。文部科学省認定の「地域課題解決型AI教育プログラム」推進の核となるAI応用研究所やPCを活用した製図室、AR・VR・プロジェクションマッピング等に対応した多目的活動室等の学修機能を配置します。

「学生交流棟」は「講義・研究棟」との間の渡り廊下と100号館・3号館につながる渡り廊下を設置した螺旋形状の建物です。通路をスロープにしたバリアフリー構造とし、学生のワークスペース、図書館とカフェを融合したブックカフェ等を配置します。

この2つの建物からなる新棟は「学生交流棟」を中心に、キャンパス内を移動する中で、自然と学生の交流が生まれるような開放的な施設とします。学生の皆さん一人一人のストーリー作りを応援する施設として、新棟建設を進めています。

concept 新棟のコンセプト・特徴

「人と建物を繋ぐ」 ～多様な交流を促す～

◆ 機能と役割を明確化した特徴的な2棟構成

1 講義・研究棟：3階建、約1,800㎡

- ・鋸刃状の壁面が特徴
- ・学修機能に特化し、AI応用研究所、教室等を配置

2 学生交流棟：2階建、約620㎡

- ・特徴的な螺旋構造(バリアフリー)
- ・螺旋の外周にスロープ状の通路、内側にグループワークホール、図書館、カフェ(ブックカフェ)等を配置

◆ 学生交流棟を中心に既存施設と渡り廊下で接続 キャンパス内を移動する中で、交流を促す構造



学生交流棟を拡大したパース図です。交流棟の右下側の入り口から入り、螺旋を描きながら、段階的に高さを増していく構造が分かります。



学生交流棟1Fの構造です。中心部分は吹き抜けとなっており、自然光を取り入れたピロティとなっています。



学生たちが学んだ技術と感性で名車のレストアに本気で挑む!

[KIC WORK]



RESTORE HISTORY



レストア特設 レビン特設

[TRUENO AE86] in 2015



アニメで一躍有名になった30年以上前の名車を学生の技術で甦らせた!



[RX-7FD3S] in 2018



日本初の水性塗料によるオールペイント! エンジンは一級自動車工学科、ボディは車体整備工学科による合同プロジェクト。



[SILVIA S13] in 2019



グループ校の久留米工業大学に20年以上も眠っていた車両を譲り受け、当時の人気カラーで復活。



[LEVIN AE86] in 2021

産学連携: トヨタカローラ福岡 (株)



産学協同プロジェクトとして、トヨタカローラ福岡(株)と共同でレストアを実施し、新車のように復活。



メタバース・ラボ 運用開始!



久留米工業大学は仮想空間上の大学キャンパス(メタバース・ラボ)を構築しました。これはデジタルと専門分野を融合させ、将来の社会に適応できる人材を育成する取り組みの一環です。空間の制約を取り払うことで、様々な企業や団体の方々と協力した教育活用が期待されます。キャラクタのモデリングや、キャラクタや環境を動かすプログラムを学生自ら開発できることが特徴です。既にバーチャル留学や他校との様々な連携事業へ活用することを計画しています。さらにAIやIT、データサイエンスといったバーチャルな公開講座も構想中です。ご期待ください。



本学のAI教育プログラムは、AI技術の活用により地域課題の解決に取り組んでいます。

- AIやARを用いた建築現場における危険予知活動の支援
- AIを用いた八女茶の味予測
- ChatGPTを用いた顧客対応チャットボットの開発
- 人物の高精細切り抜きAI開発
- ロボつみの進化:画像認識による新たな品種のイチゴに対する完熟度予測

など、地域の企業等とともに、実際に学生達が実社会でAIを活用し、AI実践力を発揮したものです。

興味がある方は、ぜひ本学で地域課題解決PBLに取り組んでみませんか?

新任理事長挨拶

「地域の方々からの信頼に応える、
魅力ある学校法人として」



学校法人久留米工業大学
理事長 萩原 重信

令和5年6月に理事長に就任いたしました萩原重信です。皆様、どうぞよろしくお願いたします。今まで培った知識や経験、さらには人脈等を最大限活用して、学校法人久留米工業大学が一層発展できるよう、精一杯努めてまいります。

就任に当たりまして、これからの本法人の基本的な運営の考え方について、3点申し上げたいと思います。

1点目には、時代の変化が非常に激しくなる中で、本法人のこれまでの実績を踏まえつつ、状況に見合った最適な取組みについて常に考えるところと、さらに時代をリードしていく新しい取組みにも果敢に挑戦する姿勢を持ち

ながら職務にあたる所存でございます。2点目は、地域社会を構成する一員としての社会的使命を果たすべく、地域貢献に取り組み姿勢や形を「見える化」することにより、本法人の知名度や認知度を高めるとともに、その取組みが地域社会全体の活性化の一助ともなるよう、努力してまいります。

そして、3点目は、少子化をはじめとする法人を取り巻く経営環境がますます厳しくなっていく中で、組織的、人的、財政的な面などの創意工夫を行って、トータルとして持続可能で安定的な経営基盤の確立・強化を図ってまいります。

このような考え方を常に念頭におきながら、理事長としての職責を十分まっとうできるように日々努力してまいりますと思っております。

さて、改めまして、これまでの学校法人久留米工業大学の取り組みを振り返りますと、昭和33年の創設以来「人間味豊かな産業人の育成」を建学の精神として、大学、高等学校、専門学校、自動車学校を擁する総合学園として、60年以上にわたり数多くの優

秀な人材を輩出してまいりました。この間、学校法人を取り巻く状況は、大きく変化してきております。

こうした中で、本法人では新たな中期経営の柱となるビジョンとして、6か年(R4~R9)の第3次中期計画を策定し、さらに具体的な第3次前期実施計画(R4~R6)に基づき、法人経営の安定化と健全な運営に向けて取り組んできております。

久留米工業大学では、「自動運転車椅子パートナーモビリティ事業」が、多くの実証実験を経て社会実装段階を迎え、昨年設立の本学発ベンチャー企業と連携して、吉野ヶ里歴史公園などでサービスを開始したほか、全国各地で事業を展開しております。また、本学で展開する「地域課題解決型AI教育プログラム」は、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」認定制度において、リテラシー(基礎)及び応用基礎の2つのレベルで他の大学等の模範となるプラス認定を受けました。これは、全国の私立大学では、唯一本学だけという快挙となっております。

祐誠高等学校では、AIプログラミングのためのソフトウェア導入や最新型パソコンへの更新など、ICT教育環境の充実を図っているほか、資格取得や進学実績の向上のための土曜セミナー、特別講習等を積極的に展開して

専門学校久留米自動車工科大学校では、一級自動車整備士の合格率が平均を大幅に超えるなどの教育成果を発揮しているほか、文部科学省から「専門実践職業課程」として認定されるなどの社会的評価も受けています。

また、企業との連携授業にも積極的に取り組んでおり、先進安全技術等にも対応できる人材の育成に取り組んでいます。

久留米自動車学校では、ICT機器を用いて運転技術を分析し、さらなる技術向上へとつなげる「ブラッシュアップ講習」を実施しているほか、高齢者講習や交通安全教室などを通じて、地域の交通安全センターとして活動を拡大しています。

以上のように、学校法人久留米工業大学は、今後とも地域との連携のもと、そのニーズに応える教育や研究、人材育成を展開し、地域の活性化や地域課題の解決に取り組むなど、地域の方々からの信頼に応える、魅力ある学校法人として、大学、高校、専門学校、自動車学校の4校が一体となって取り組んでまいります。

皆様方には、引き続き、ご理解、ご協力をお願いするとともに、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

News&Topics

- 大** 久留米工業大学
- 高** 祐誠高等学校
- 専** 専門学校久留米自動車工科大学校
- 自** 久留米自動車学校
- 本** 法人本部

大 ISTSで学会発表及び体験コーナー実施

「第34回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)福岡・久留米大会」が6月3日〜6月9日まで久留米シティプラザで開催されました。大学施設での展示、麻生特別教授、片

山特別教授、大学院モビリティシステム工学専攻1年生三船さんの3名による学会発表を行いました。学会発表は約30人の宇宙研究者が集まり、発表、質疑応答など全て英語で行われました。その時の様子はKBCテレビ放送局の「シリタカ」で放送されました。以下三船さんの感想です。

「私はイベントスタッフと学会発表の掛け持ちで参加しました。イベントでは多くのご家族様が私たちの出展を楽しんでくださり大変やりがいを感じました。学会発表では全て英語での発表かつ質疑応答と、不安を胸に挑みましたが、麻生特別教授のお力をお借りして無事に発表を終えることができました。人生における大きな体験を得ることができたと思います。」

Youtubeでも視聴できますので是非ご覧ください。



高 UCIジュニアトラック世界選手権で銀メダル獲得

自転車競技部、池田瑞紀さんがUCIジュニアトラック世界選手権(イスラエル・テルアビブ)で銀メダルを獲得しました。

アジアトラック自転車競技選手権大会優勝に続き、世界でも大活躍です。

種目は、「MADISON」。競技のルールはポイントレースと同じで、2名1組のチームで行うところが大きく違います。レースに参加できるのは1名のみ、レースに参加していないもう1名はトラックの上を回遊し、自分の選手が疲れてきたタイミングを見計らってタッチして交替します。途中ポイントで1着15点、2着13点、3着12点、4着11点、5着10点、最終スプリントでは倍の得点が与えられます。走りながら交替するのは高度な技術が要求されます。オリンピックでも採用されている人気種目です!

専 日産自動車(株)より、新型の『フェアレディZ』の貸与

日産自動車(株)より、新型の『フェアレディZ』を実習車両として貸与していただきました。現在は受注停止となっており入手困難です。美しいデザインと最先端のテクノロジーが搭載された貴重な車両を実習教材として使用できることは貴重な経験となります。日々の実習やオープンキャンパスで活用させていただきます。

専 株式会社自販福岡より、新型の実習用エンジン12基の寄贈

(株)スズキ自販福岡より、軽自動車に主に搭載されている直列3気筒の新品のエンジン12基を実習用に寄贈していただきました。軽自動車エンジンを学ぶのに最適であり、新しい実習教材で学生の学習意欲の向上にも繋がります。オープンキャンパスの体験実習でも活用させていただきます。



「ものづくりプロジェクト」代表
久留米工業大学 機械システム工学科
仲本 長尚 さん (八重山商工高校出身)

学生団体・ クラブ紹介

「ものづくりプロジェクト」が 皆さんの目に留まるよう、 活動に励んでまいります!

私が代表を務める「ものづくりプロジェクト」は、現在25名の学生が所属しており、全日本製造業コマ大戦に挑戦するコマ大戦部門とNHK学生ロボコンへの出場を目指すロボコン部門で構成しています。

本プロジェクトの特徴は、学科の垣根を超えてものづくりを実践しているところです。「ものづくり」というと機械系のサークルだと思われがちですが、このチームには全学科からメンバーが集まっており、それぞれの得意分野を持ち寄り学び合いながら活動しています。

主な活動としては、コマ大戦部門では主に旋盤を使用し、金属のコマを製作しています。決められたサイズの中でいかに土俵の上で生き残れるかの戦略を考え、自らの手でコマを製作しています。昨年は佐賀県の大会に7名が参戦しました。本年度は、コロナ禍の影響で数年実施できていなかった本学でのコマ

大戦開催を予定(10月14日)しており、現在コマの製作や大会の準備に取り組んでいます。

ロボコン部門では、毎年変更されるNHK学生ロボコンの競技課題をクリアするためのロボットを製作しています。設計や金属加工、機械の組立、回路の製作、プログラミングなど様々な分野の内容をすべて学生のみでこなす必要があるため、悪戦苦闘の毎日ですが、チームの悲願であるNHK学生ロボコン出場権を獲得すべく新たな知識や技術の習得に挑戦しています。

昨年度までは、コロナ禍において活動に制約があったこともあり、目立った活躍ができていませんでしたが、今後は少しでも多く「ものづくりプロジェクト」の名前が皆さんの目に留まるよう、活動に励んでまいりますので応援していただくと嬉しいです。



大戦の様子



ロボコン競技ロボット製作中



全日本製造業コマ大戦(佐賀場所)にて

夢に向かって
頑張っている

interview 女子学生・生徒インタビュー



将来の夢はエンジニアになること

私は高校時代に情報の学科に所属しており、多くの資格取得や情報技術の学びを通じて、この分野に没頭したい!と思い、久留米工業大学へ進学しました。情報ネットワーク工学科では、プログラミングはもちろんCG制作やWeb制作、システムについてなど幅広く学ぶことができ興味をひくものも多く、自身のスキルを大きく向上させることができます。学びを得る中で、いつの日かエンジニアになることが私の将来の夢になりました。また、私は総務委員会というサークルに所属していて、副委員長としてイベントの企画・実施や学生の大学生活をより良いものにするために活動しています。その中で発言力や周りを見る力、メンバーを統括する力などエンジニアにとって重要なスキルをサークル活動を通じて身に付けることができ、貴重な経験を積むことができました。現在は、資格取得の勉強に取り組んでおり、エンジニアに必要な幅広い知識を習得しています。これからも日々成長し、先端技術の開発や社会の発展に貢献できるエンジニアを目指します。



久留米工業大学
情報ネットワーク工学科 3年
武田 琉采 さん
(柳川高校出身)

interview 1

サウンドプログラマーになりたい

私の将来の夢はサウンドプログラマーです。サウンドプログラマーになって仕事をするにはプログラミングの技術が必要だと考え、祐誠高等学校の情報技術科に入学しました。情報技術科は、パソコンの使い方やプログラミングなどについて一から教えていただけることが魅力です。夢は異なりますが、共に学ぶ仲間が沢山いるので、お互いに支え合いながら学ぶことができます。高校生活では、日々の授業とクラブ活動に力を入れています。情報技術科だからこそ学ぶことができる教科が多いので聞き逃しのないよう集中しながら授業を受けています。所属している軽音楽同好会では音楽知識や演奏技術を身に付け、メンバーと協力して一つの曲を創り上げています。このことは将来多くの人と協力して作品を創り上げるのにとっても役に立つと思っています。今後も情報技術科で身に付けられる知識や技術などを活かし、多くの人に感動を与えることができるサウンドプログラマーになりたいと考えています。



祐誠高等学校
情報技術科 1年
中山 萌果 さん
(良山中出身)

interview 2

目標は一級自動車整備士になること!

私が自動車に興味を持ったのは、父親がマツダのRX-8に乗っていて、自分で修理したり、調整をしたりしていたのを、小さい頃から見ていて、カッコイイなあと感じたからです。そして、女性で整備士を目指そうと思ったのは、女性ならではの視点で、作業場の掃除や整理整頓、作業環境の良化を推進したり、女性整備士がいることでお客様とのコミュニケーションが取りやすくなり、整備面だけでなく営業面でも貢献したいと考えたからです。

現在の目標は一級自動車整備士になることです。学校の試験前には高得点を取るために、友人と放課後に残って試験勉強をしています。将来は、HONDAのディーラーか大型車のディーラーで活躍したいと考えています。どんな整備でもあきらめず、やり遂げる整備士になり、お客様から信頼され、指名されるようにしたいです。できれば、結婚してからも続けていきたいと思っています。



専門学校 久留米自動車工科大学校
一級自動車工学科 3年
小山 美姫 さん
(佐世保実業高校出身)

interview 3

先輩・卒業生に聞きました!

先輩・卒業生に聞きました!

現在活躍中の

などについてインタビューしました。

先輩・卒業生から大学進学や就職先

「幼少の頃からの 想いのままに」

PROFILE
株式会社ヤナセ
豊森 康平さん
専門学校
久留米自動車工科大学
一級自動車工学科
2021年度卒業後、
車体整備工学科3年次
編入学し、
車体整備工学科
2022年度卒(鹿児島情報高校出身)



「この職種を目指したきっかけ」
父の影響で幼少のころからミニカーで遊んだり、自動車の雑誌を見ていて、自動車整備士に憧れていました。中学生時代には高校を選択するため、専門学校も取り寄せて、具体的に整備士を目指すための進路を決めました。そ

の時に、働きながら一級自動車整備士を取得することが難しいことが分かり、一級自動車整備士が取得できる久留米自動車工科大学への進学を決めました。進学後に、一級自動車工学科3年生でのカリキュラムで、板金・塗装の実習を受けた時に、「もっと専門的に学びたい」と思い、一級自動車工学科を卒業して、車体整備工学科の3年生へ編入学し、自分の強みを増やしました。
現在は、幼少の頃に叔父が乗っていたメルセデス・ベンツがカッコよくて、その想いのままメルセデス・ベンツの整備士になりました。今後は、自動車検査員やメーカーの指定する検定資格などの資格取得に力を入れていきたいです。
【就職活動、受験勉強で印象に残っていること】
今までの先輩方が残してくれた何十年分もの受験報告書があるので、自分が希望す

PROFILE
ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
NURO技術部門
システムエンジニア
川口 隼平さん
久留米工業大学大学院
電子情報システム工学専攻
2022年度卒(宇部鴻城高校出身)



る企業に合わせた万全の対策をして挑めるので、自信を持って受験することができました。
【先輩へのアドバイス】
卒業をきっかけになかなか会えなくなった友人も多いですが、どれだけ経っても次に会えた時に学生の時と同じ雰囲気話せる友人がいると心の支えになります。今いる仲間を大切にしてください。

「世界を感動で満たす仕事だからこそ、自分が率先して今を楽しむ」

PROFILE
ソレイユ株式会社
3D背景アーティスト
加月 悠希さん
久留米工業大学
情報ネットワーク工学科
2022年度卒(祐誠高校出身)



この職業を目指したきっかけは、高校時代にやっていたcsgoというゲームの影響で3Dの背景制作に興味を持ち、そこからMaya等のツールを使用し始めていくうちにゲームの背景を制作する仕事に就きたいと思ったことがきっかけです。学校の授業で基礎的なMayaの操作やPhotoshopの使い方を学ぶことができ、自宅でもスムーズに自主制作に取り組み事ができました。また作品作りでは先生方のお知り合いでゲーム会社勤務の方などにアドバイスをいただき良い経験となりました。不安だった面接や履歴書の書き方など学科のサポートも厚く無事希望する職種に就職できました。先輩へのアドバイスとして大学生活はあつという間に終わってしまうので、一年生の頃から就職のことを意識し、後悔のない大学生活を送って欲しいと思います。

PROFILE
国土交通省
九州地方整備局
水津 昊輝さん
祐誠高校 土木科
2022年度卒(良山中出身)



私は今、国土交通省九州地方整備局阿蘇砂防事務所勤務に所属しています。

高校生活を振り返ってみると、一番印象に残っているのはコンクリートカーン製作です。私は二年生、三年生と二年連続で携わりました。三年生では公務員試験の対策と大会が重なり、実際に漕いで大会に出場することはできませんでしたが、材料に竹でできた繊維を入れるなど工夫を凝らして製作しました。
多くの思い出に満ちた三年間でしたが、コンクリートを使ったものづくりはとても良い経験となり、楽しい忘れられない思い出となりました。

「限られた時間の効率化」

PROFILE
慶應義塾大学
総合政策学部
富山 堅史さん
祐誠高校 普通科特選コース
2022年度卒(牟田山中出身)



3年間所属したバレーボール部の活動もあり、勉強にかけられる時間がかなり限られていました。そこで私が実践したことは限られた時間の効率化です。受験に必要な科目、苦手分野、得意科目の配点など大学について徹底的に調べ、やれる範囲を絞り込むことで、限られた時間の中で効率的に勉強することを心掛けました。大学について知らないこともたくさんありましたが、多くの先生方が一緒に考えてくださり、二人一人の個性に合う志望校を見つけ出すことができました。祐誠高校で勉強と部活動の両立ができたからこそ、行きたかった大学に合格できたこと本当に感謝しています。

「多くの思い出に満ちた三年間」

法人の財務について

令和4年度資金収支計算書

(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金収入	2,484,085	2,462,372	21,713
手数料収入	43,965	40,519	3,446
寄付金収入	12,438	29,448	△ 17,010
補助金等収入	1,005,191	1,026,390	△ 21,199
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	99,553	84,451	15,102
受取利息・配当金収入	72,503	72,716	△ 213
雑収入	120,819	144,873	△ 24,054
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	437,435	380,049	57,386
その他の収入	365,149	340,553	24,596
資金収入調整勘定	△ 475,563	△ 488,437	12,874
前年度繰越支払資金	1,348,838	1,348,838	0
収入の部合計	5,514,413	5,441,772	72,641
人件費支出	2,074,405	2,091,400	△ 16,995
教育研究経費支出	962,608	922,051	40,557
管理経費支出	307,491	295,991	11,500
借入金等利息支出	5,628	5,627	1
借入金等返済支出	113,330	113,330	0
施設関係支出	115,504	79,355	36,149
設備関係支出	182,649	177,140	5,509
資産運用支出	502,958	541,046	△ 38,088
その他の支出	332,874	362,348	△ 29,474
予備費	16,000		16,000
資金支出調整勘定	△ 245,622	△ 290,822	45,200
翌年度繰越支払資金	1,146,588	1,144,305	2,283
支出の部計	5,514,413	5,441,771	72,642

令和4年度事業活動収支計算書

(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金	2,484,085	2,462,372	21,713
手数料	43,965	40,519	3,446
寄付金	12,438	29,448	△ 17,010
経常費等補助金	865,254	886,453	△ 21,199
付随事業収入	85,553	84,451	1,102
雑収入	120,819	144,873	△ 24,053
教育活動収入計	3,612,114	3,648,115	△ 36,001
人件費	2,099,105	2,110,468	△ 11,363
教育研究経費	1,278,608	1,236,632	41,976
管理経費	340,677	330,250	10,427
徴収不能額等	0	14	△ 14
教育活動支出計	3,718,390	3,677,364	41,026
教育活動収支差額	△ 106,276	△ 29,249	△ 77,027
受取利息・配当金	72,503	72,716	△ 213
その他の教育活動外収入	14,000	0	14,000
教育活動外収入計	86,503	72,716	13,787
借入金等利息	5,628	5,626	2
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	5,628	5,626	2
教育活動外収支差額	80,875	67,090	13,785
経常収支差額	△ 25,401	37,841	△ 63,242
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	165,937	163,105	2,832
特別収入計	165,937	163,105	2,832
資産処分差額	840	1,837	△ 997
その他の特別支出	514	514	0
特別支出計	1,354	2,351	△ 997
特別収支差額	164,583	160,754	3,829
予備費	16,000		16,000
基本金組入前当年度収支差額	123,183	198,595	△ 75,412
基本金組入額合計	△ 374,400	△ 157,995	△ 216,405
当年度収支差額	△ 251,218	40,600	△ 291,818
前年度繰越収支差額	△ 246,698	△ 246,697	△ 1
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△ 497,916	△ 206,097	△ 291,819

- 事業活動収支において198,595千円の収入超過となりました。
- 基本金組入額を、157,995千円計上しました。
- 資金収支計算書は、資金の状況とその年度に行った諸活動に伴う資金の動きを管理することを目的としています。
- 事業活動収支計算書は、その年度の諸活動に伴う全ての収入と支出の内容とバランスを「教育活動」「教育活動外」「特別」の3つに分け経営状況を示すことを目的としています。
- 学校法人会計の特徴と企業会計との違い

学校法人は、教育研究活動により社会に有為な人材を育成することを目的とし、その収入の多くは学生生徒からの納付金や国や地方公共団体などからの補助金で構成されている極めて公共性の高い公益法人であり、企業のように利益の獲得を目的としないため、損益の計算をするということはありません。学校法人会計の目的は、収支の均衡の状況と財政の状態を正しくとらえ、法人の永続的発展に役立てようとすることにあり、その目的を達成するため、計算書類(資金収支計算書、活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表)等を作成することになっています。

一方、企業会計は、会計によって主として収益と費用を正しくとらえて、営業年度の正しい損益を計算し、併せて企業の財政状態、すなわち資産、負債及び資本の状態を知ることによって、より収益力を高め、財政的安全性を図ることを目的としています。

私は、久留米工業大学機械システム工学科3年生のマイヴァンナムです。私はベトナムから日本に来て5年が経ちました。それほど長い期間ではありませんが、日本の文化、人々、そして人々の働き方を十分理解しています。私が日本に来た理由はたくさんありますが、最大の理由は、鎖国からわずか40年で大国になった先代の日本人の努力に感心しているからです。そして私は日本の発展を推進した人物である福沢諭吉氏を尊敬しています。

将来は、不可能に見えることを簡単に可能に変えるエンジニアになりたいと考えています。後悔のない人生を送る、クレイジーだけど素晴らしい、それが私のモットーです。

留学生紹介

Introduction of International students



マイヴァンナムさん
久留米工業大学 (ベトナム)
機械システム工学科3年

地域の交通安全センター
今回のテーマ

「歩道を通行できる」 電動キックボードについて

令和5年7月1日施行の道路交通法(一部)改正により、16歳以上の方は運転免許がなくても「特定原付(電動キックボード)」を運転することができます。歩道を通行することができます。

【特定原付の基準】

- 車体の大きさ [長さ] 190cm以下 [幅] 60cm以下
- 車体の構造
 - ・6キロワット以下の原動機であること。
 - ・時速6km/hを超えて加速することができないこと。
 - ・走行中に最高速度の設定を変更できないこと。
 - ・最高速度表示灯(緑色の灯火で、点滅するもの)が備えられていること。

※ 車体の構造

- ・側車を付けていない
- ・鋭利な突出部がない
- ・ブレーキが走行中に容易に操作ができる位置にある



出典:福岡県警察ホームページ (https://www.police.pref.fukuoka.jp/kotsu/kotsukikaku/houki/hodotoko-kikkubodo.html)

●学校法人久留米工業大学へのご支援について●

日頃より本法人のために、各方面からご支援をいただきありがとうございます。本法人の教育活動がさらに充実し、建学の精神「人間味豊かな産業人の育成」の理念達成のため、さらなるご支援をよろしくお願いいたします。なお、本法人は特定公益法人に認定されておりますので、税法上の優遇措置を受けることができます。寄付に関するお問い合わせは、法人本部財務課(☎0942-65-3485)までお願いいたします。令和4年度に本法人に対して寄付を賜りました方々のご芳名を掲載させていただきます。

【寄付金】 ◇田中武則様 500,000円 ◇岩谷敦様 10,000円 ◇祐誠高等学校後援会様 14,720,000円 ◇他 14,218,109円

【現物寄付】

◇株式会社スズキ様 教材用エンジン 12基 ◇株式会社kyuホールディングス様 AIスマートパーキングシステム1式 ◇久留米工業大学後援会様 ブックポスト2台、折りたたみ式ゲージ(防球ネット)1台、バッティングマシン1台、空気除菌器4台、屋外用ベンチ18台、ノートPC2台、100号館エントランス用テーブル・イス1式、図書480冊 ◇祐誠高等学校後援会様 製氷機1台、図書291冊 ◇他13点